

3. WIN_RTTYで海上航行警報 NAVTEX を見る

同期すると文字情報が表示される

WIN_RTTY受信 Ver1.0

ZCZC IA808
2008年 1月 9日 17時34分日本時
ナブテックス航行警報 番号30
石廊崎南。
射撃、1月11日1100-1600、
34-21.2N 138-49.7E
を中心とする半径5海里の円内。
NNNN

ZCZC IA784
2008年 1月 9日 17時34分日本時
ナブテックス航行警報 番号13
紀伊水道南。
航空機による救難訓練、1月4日、7日-11日、
15日-18日、21日-25日、28日-31日
毎日0800-2100、
33-46N 134-45E 33-46N 135-08E
33-30N 135-22E 33-24N 135-45E
32-44N 135-52E 32-26N 135-00E
32-26N 134-00E 33-10N 134-00E
33-10N 134-13Eで囲まれる海面。
NNNN

開始 停止
クリア コピー
同期 固定
モード
 22ms 20ms
 18ms 13ms
 NAV 和NAV
極性
 通常 反転
シフト幅
 広 狭
中心周波数
 2210 1700
 UOS
 スリホールド
入力

和文電文の受信例

欧文電文の受信例

WIN_RTTY受信 Ver1.0

GURY6, 110PZ TP POPUZ JANAN
MINITH5 MMILES 4-21.2NN IEIAROMUE.
N
ZCZC IA32
090920 UTC JAN 08
JAPAN NAVTEX N.W. NR 0031/2008
KEIHIN KO, TOKYO KU, SECTIO* 4.
NAVIGATION AND STAYING PROHIBITED DUE TO
RUNWAY CO*STRUCTION WORKS. 07 JAN
TO 30 SEP. AREA BOUNDED BY 35-33-04.8N
139-47-56.1E 35-33-22.9N 139-48-34.4E
35-33-01.9N 139-49-17.2E*35-32-36.0N
139-49-51.7E 35-32-21.6N 139-49-51.4E
35-31-34.7N 139-48-58.7E 35-31-20.1N
139-48-54.8E 35-30-58.2N 139-48-30.1E
35-31-28.8N 139-47-38.6E 35-31-58.6N
139-47-47.0E. DETAILS SHOULD BE
INQUIRED OF CAPTAIN OF THE PORT, KEIHIN.
NNNN

開始 停止
クリア コピー
同期 固定
モード
 22ms 20ms
 18ms 13ms
 NAV 和NAV
極性
 通常 反転
シフト幅
 広 狭
中心周波数
 2210 1700
 UOS
 スリホールド
入力

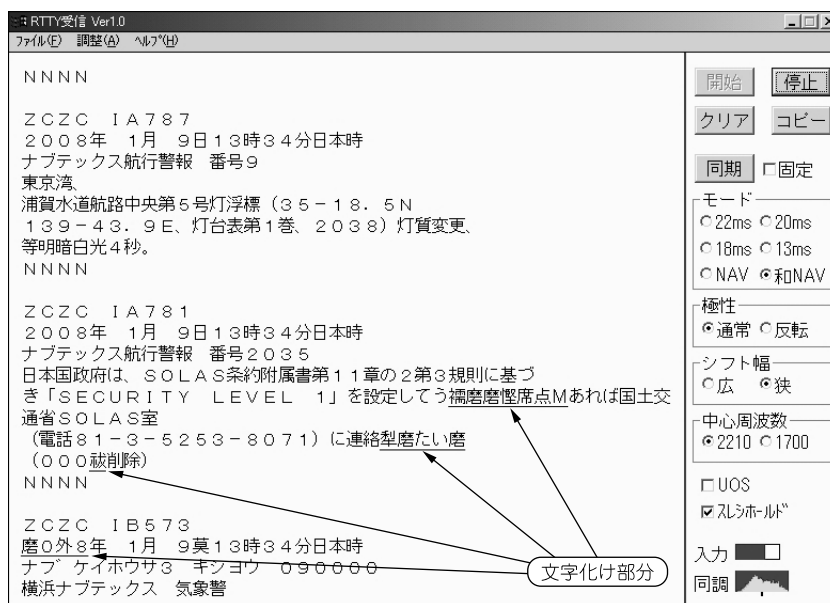
WIN_RTTY受信 Ver1.0

33-10N 134-13E.
NNNN
ZCZC IA26
090920 UTC JAN 08
JAPAN NAVTEX N.W. NR 0009/2008
TOKYO WAN.
URAGA SUJDO TRAFFIC ROUTE CENTRAL LIGHT
BUOY NR 5, 35-18.5E 139-43.9E, L.L.
VOL 1. 2038, CHANGED. ISO W 4 SEC.
NNNN
ZCZC IA25
090920 UTC JAN 08
JAPAN NAVTEX N.W. NR 0002/2008
TOKYO WAN.
URAGA SUJDO TRAFFIC ROUTE CENTRAL LIGHT
BUOY NR 4, L.L. VOL 1. 2037, CHANGED.
35-17-26E 139-44-49E, ISO W 4 SEC.
NNNN

開始 停止
クリア コピー
同期 固定
モード
 22ms 20ms
 18ms 13ms
 NAV 和NAV
極性
 通常 反転
シフト幅
 広 狭
中心周波数
 2210 1700
 UOS
 スリホールド
入力 同期中
同調

スケジュール以外でも臨時に情報送信が行われることもある

このPDFは、CQ出版社発売の「航空・気象・海上 データ通信表示ソフト」の一部の見本です。
内容・購入方法などにつきましては是非以下のホームページをご覧ください。
<http://www.cqpub.co.jp/hanbai/books/12/12421.htm>



受信状況によっては、文字化けが生じる。NAVTEX受信にはコツと慣れが必要

●WIN_RTTYの機能

①調整

サウンドボードのサンプリング・レート誤差補正用のウィンドウです。これに表示される補正值を調整するとサウンドボードのサンプリング・レート誤差を補正することができます。

②開始

解読・表示を開始します。

③停止

解読・表示を停止します。停止後、開始を押すことにより中断部から再開します。

④クリア

表示画面を消去後、停止状態となります。

開始で再開します。

⑤コピー

表示画面をクリップボードにコピーします。このボタンを押した時点の表示画面をクリップボードにコピーします。ただしボタン類はコピーされません。クリップボードにコピーされた画面を編集することにより記録や印刷をすることができます。

⑥同期

NAVTEXのモードで強制的に同期を取り直します。受信状態が良いのに解読エラーが多発する場合などに有効です。同期を固定にしておいても有効です。